

2011年1月号

とり村回覧板

みんなで
回覧
してね♪

スポンサー募集

とり村住人ファイル③

フク（オカメインコ）

約10才・体重75g

スポンサー制度受付開始

詳しくは回覧板内別紙を
どうぞ！



小さい頃から、身体の弱かったフク。

治療室(保温30℃)からなかなか卒業できません。

それでも、いつも楽しそうに歌ったり踊ったりしながら過ごしています。おっとりしていて、優しいフクは、お客様の目に触れる機会は少ないものの密かにスタッフの人気者です！

～ TSUBASA ～

[The Society for Unity with Birds - Adoption and Sanctuary in Asia]
(鳥と調和のとれる社会 - アジアの里親とサンクチュアリ)

TSUBASA はインコ・オウムと暮らす全ての方、そして動物愛護に関心をお持ちの方に対して、よりよいバードライフのご提案と適正な飼育の為の啓発活動を行っております。

また、様々な理由により手放されてしまった鳥達を引き取り(里子制度)、新しい飼い主さんを探す(里親制度)活動を行っております。

2010年3月より、社団法人化いたしました。広く、皆様に活動を知っていただく事を目的とし、本紙を発行しております。

人・鳥・社会の幸せのために

TSUBASAは「人・鳥・社会の幸せのために」を
理念にレスキュー活動をする団体です

Happy Tori-mura New Year!



明けましておめでとうございます！

2010年はたくさんの方々にお世話になりました。厚く御礼を申し上げます。

2010年は、8年間皆様にお世話になりました、千葉 CAK (コン・ピ・ニン・ア・マル・キン・グ・ダム) が閉園いたしました。

2011年からは新しい拠点として、埼玉県新座市の「とり村」が開村します。

「人、鳥、社会の幸せのために」を実現するために、新たにこの地で頑張りたいと思います。

2011年も皆様、どうぞ宜しくお願ひ致します。

村長よりご挨拶

明けまして

おめでとうございます！

皆さんは今年の目標を決めましたか？

私はダイエットです！先生に

叱られないように
頑張ります(笑)

村鳥:オールド
@シリボウソウ



助役からも一言…

こんにちは。TSUBASA 代表の松本壯志です。

2010年12月12日の千葉 CAK のフィナーレでは、本当にたくさんの方にお越しいただき、また、これまで温かく見守っていただいた皆様に心から御礼を申し上げます。思えば約10年前、鳥達に自然を与えるために、千葉に CAK を開設しました。

そして、2011年からは埼玉県新座市の「とり村」に引っ越しします。CAK のように自然に恵まれていませんし、場所も狭いです。

ですが、CAK で培った事を胸に、これからも私達の活動は、皆様方の心を乗せてもっともっと広がっていく信じています。今後とも皆様方の温かいご支援のほど、

何卒よろしくお願ひ申し上げます。



2010年の10大ニュース！

※割り振り番号は
順位ではありません。

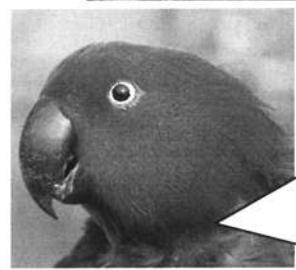
- ① ガブリエル財団でのマコウレスキーに、日本から多くの支援を受ける！
- ② 3年ぶり！ TSUBASA シンポジウム in 札幌
- ③ 社団法人 TSUBASA 設立！
- ④ 季刊誌「とり村回覧板」発行！
- ⑤ 本格的な勉強の場、TSUBASA セミナー開催！
- ⑥ セキセイインコ46羽レスキー
- ⑦ ジャパンバードフェスティバル 2010 初出展！
(於：千葉県我孫子市。2011年は ABiCo ~Asia Birds Convention~ を主催)
- ⑧ 鳥の飼育本「インコ～長く、楽しく、飼うための本～」を監修！
- ⑨ 8年の歴史にフィナーレ！ 千葉CAK閉園
- ⑩ 第2回 It's our turn ! 開催



私の冠羽の方が、初日の出よりご利益があるかも！
皆さん是非拝んでくださいね(笑)



バトンタッチ！



昨年も様々な事がありました。2011年はどんな年になるでしょう？
2011年も私たちにとって、そして皆さんにとっても、素晴らしい年でありますように！

さあ！
2011年！

「とり村」開村まであとわずか！

TSUBASA は11才、社団法人 TSUBASA は1才、そして、「とり村歴」がスタート！

現在、「とり村」の施設は着々と完成に近づいています。外観はできてからのお楽しみにして、この号では『1階の中身』について、ちょっとだけご紹介。

「とり村」の1階には何がある？ どんなことができる？

※下記の画像はイメージです。
名称に変更が生じる場合もございます。



鳥と出逢える！(2F)

「とり村」の住人である鳥たちは総勢165羽、種類は38種(2010.12現在)。いろいろな鳥たちと触れ合って、それぞれの鳥の魅力を体感してください。鳥の里親会(MTB: Meet the Bird)も随時開催。

「とり村」季節の楽しみ方①
8月には花火が間近で観覧できます。

鳥が遊べる！

鳥さんにも外の世界を体験させてあげたい、鳥さん仲間を作りたい、同じ鳥種を飼っている人と相談してみたい、などなど、鳥さんと人の社交の場、バードランも新しくなって登場。鳥さん談義に花を咲かせるもよし、鳥さん仲間同士のオフ会にもご利用いただけます。

「とり村」季節の楽しみ方②
桜の季節には土手沿いが桜並木に。お花見はいかが？

『とり村の中身』は、さらに次号(2011年4月発行)に続く！

飼い主さんあっての鳥さんです。「とり村」で目指すものは、鳥と触れ合って鳥の魅力を伝えたいという想いもちろんですが、様々な勉強会を開催して、知識の底上げのお手伝いに取り組んでいくことも大切だと考えます。愛鳥塾やセミナー、鳥さんを同伴できるからこそ実現できるワークショップやトレーニングに挑戦など、企画中です。「こんなことをやってほしい！」「この先生のお話が聞きたい！」などなど、皆さまの声をお届けください。

2011年度TSUBASA会員更新・新規入会について ~手続き開始は2011年3月末からです~

いつも TSUBASA をご支援ください、誠にありがとうございます。

社団法人 TSUBASA の会計年度は1月～12月です。本来でしたら、1月から更新手続き・新規入会手続きを始めさせていただきたいところですが、これまで通り、TSUBASA フォーラムにおきまして、前年度の活動報告と、今後の取り組みについて会員の皆さまや一般の方々にお伝えさせていただき、次年度の更新・新規入会をご検討いただきたいと考えております。

遠方で、あるいは日程のご都合がつかずに、フォーラムにご参加いただけない方々には、以下の方法でご報告させていただく予定です。

- Ustream での配信(予定)
- TSUBASA のホームページ上でご報告
- 第4回 TSUBASA フォーラムの様子を録画し、「とり村」において4月に2～3回上映会開催
- 「とり村回覧板4号」(2011年4月発行)に掲載

つきましては、2011年3月20日(日)に第4回 TSUBASA フォーラムを開催した後に、2011年度の更新・新規入会手続きのご案内を開始させていただきたいと存じます。

[季刊誌「とり村回覧板」について]

会員の皆さまにお送りさせていただいております季刊誌「とり村回覧板」につきまして、1月発行分(本号)は2010年度会員の皆さまにこれまで通りお送りさせていただきます。

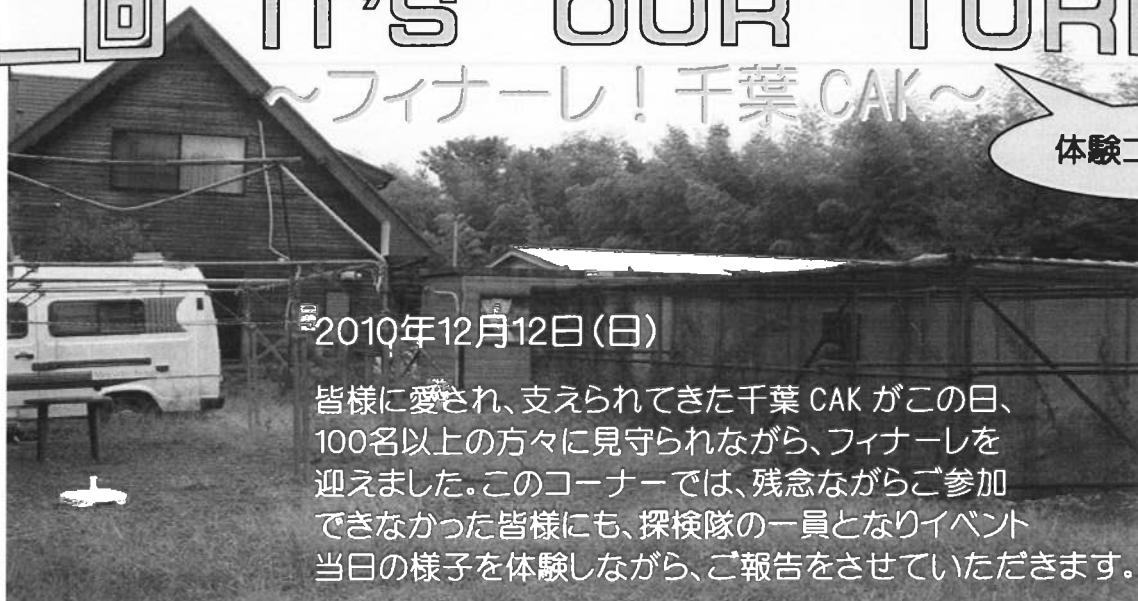
4月発行分からは、2011年度 TSUBASA 会員に更新・新規入会をしていただきました方々に発送させていただきます。何卒、ご了承くださいますようお願いいたします。

*第4回 TSUBASA フォーラムの告知・お申込み受付:
TSUBASA NEWS、TSUBASA ホームページ、松本代表ブログ「人・鳥・社会の幸せのために」にてご案内。
以上、どうぞよろしくお願ひいたします。

第二回 IT'S OUR TURN !

～フィナーレ！千葉 CAK～

体験コーナー



2010年12月12日(日)

皆様に愛され、支えられてきた千葉 CAK がこの日、100名以上の方々に見守られながら、フィナーレを迎えるました。このコーナーでは、残念ながらご参加できなかった皆様にも、探検隊の一員となりイベント当日の様子を体験しながら、ご報告をさせていただきます。



1

今度は
皆が探検隊

進め！
CAK 探検隊！！

約140名の隊員が
14グループに分か
れて施設内を探検！
隊長は…

松本、望月、庭野
さあ続け！！

外では焚き火やドリンクコーナー
寒い冬に焼き芋は大好評！！

5



くまちゃん
クッキーもあるよ

ご報告

参加者数 : 100名以上

+

165羽と一匹

募金合計 : 56,744円

探検隊獲得お宝 : 特製裏話カード

次はとり村で会いましょう！

ありがとうございました！

2

中庭1では鳥と
お客様のふれあいタイム
たくさんの人々に囲まれて
鳥達も大技を披露です！！

CAK の歴史展や手作り羽バッジなどの
販売、メッセージボードにもたくさんの
書き込みを頂きました！

4



中庭2

こちらは、動物学校の
学生さん達による企画
ボールを使って音を再現！！
大人も子供も楽しくお勉強

3

302

208

207

206

治療室

ギャラリー

通路

みてみて！

中庭1

105

103

203

202

201

宿室



ボールをよけろ！！

6

閉会セレモニーでは、代表松本
の挨拶とスタッフの陳、島田への
TSUBASA アワード(※)授賞式

※TSUBASA アワード…TSUBASA に貢献していただいた方に感謝の
気持ちを込めて贈る賞



やってみよう！この木何の木？ 自然木を試そう！

鳥を飼育する上で欠かせない止まり木。

木製のものから、コンクリートやロープパーチ、現在では様々な素材でできた止まり木があります。

TSUBASA の鳥達の止まり木には、様々な自然木を使用しています。止まり木はもちろん、オモチャにも使えます。

今回は、どのような種類の自然木を使用しているかをご紹介していきます！

小型の鳥にオススメ！

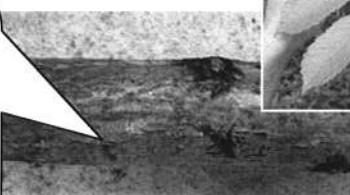
ヌルデ

硬さ：☆

樹皮：光沢あり

特徴

ウルシ科の植物だが
かぶれない



ヤマグワ

硬さ：★★

樹皮：縦スジあり

特徴



果実をつける

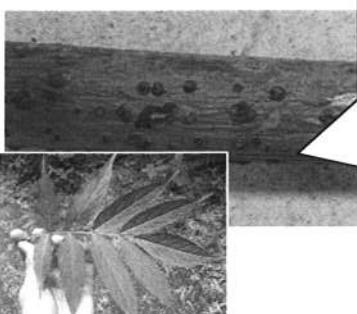
ユーカリ

硬さ：★★★

樹皮：光沢あり

特徴

オーストラリア産の鳥が好む



ナナカマド

硬さ：☆

樹皮：ボツボツあり

特徴

木の中心がスポンジ状

中型・大型の鳥にオススメ！

クヌギ

硬さ：★★

樹皮：コルク質

特徴

カブトムシが集まる



アカメガシワ

硬さ：★★

樹皮：スペスペ

特徴

葉が大きい



エノキ

硬さ：★★★

樹皮：ザラザラ

特徴

枝が多い



ヤマザクラ

硬さ：★★★

樹皮：黒っぽい

特徴

山地に多く生える



タケ

硬さ：★★★

樹皮：ツルツル

特徴

足が悪い子には不向き



これらの木は都会でも見かける事があります。
愛鳥さんのお気に入りになる
木が見つかるかも！？
ぜひお試しあれ！

ご注意:上記の木は長年 TSUBASA の
鳥達が使用していますが、これらの木が安全だという
科学的根拠はありません。

また、私有地から無断で木を採取することはおやめください。
薬品散布の恐れもあります。使用には十分お気をつけ下さい。

愛鳥家さん こんにちは

今回は

オカメインコの
ほっぺちゃんのお話です。

オーストラリアからはるばる海を越えてやってきた、
オカメインコのホッペちゃんと暮らした喜多様からこんにちは！
35年間を共に過ごしたそんな暮らしの中には、愛鳥さん長生きの
秘訣が隠れているかも？

いったい、どんなお話を聞けるでしょうか？？

それではさっそくこんにちは～！！

このコーナーではさまざまなジャンルの方から、お話を聞きます。
皆さん、それぞれどのような愛鳥ライフをお過ごしでしょうか？もしかしたら、普段は聞けない
あんな事やこんな事、誰もが共感するあるある愛鳥話など、いろんなお話を飛び出すかも！？
お仕事や住んでいる所は違っても、皆さんみんな愛鳥家
愛鳥家の愛鳥家による愛鳥家のためのこんにちは～！！



こんにちは、ホッペの事をお話をさせていただきます。
ホッペを迎えたのは、1974年の事。オーストラリア
から成田、ペット業者経由で伯母のところにきました。
当時は、ボウシンコや九官鳥、セキセイインコ、
コザクラインコと一緒に過ごしていました。
大きい鳥達が注目され人間からの可愛がられ度は
一番下でした。特にコザクラとは大の仲良しで、
いつも頭を搔き合っていました。
長く一緒に過ごす中で、引越しがあれば一緒に移動を
することも。新幹線・飛行機・船・車と何でも平気でお
となしく乗車していました。
夏休みは避暑地の青森で一ヶ月過ごす！

優雅な生活でした。

父母は娘の私よりもホッペといった月日が長く、
息子であり同じ歳の家族として接していたと
思われます。一羽になったときから、父母から
家族同様に声を掛けられ、人間同様の生活スタイル
でした。（本当はダメかも知れませんが、人間の
食べ物が大のお気に入りでした）
家族ですから、過度な可愛がりよりも自主性が尊重
され、ストレスフリーの状態だったかと思います。
「〇〇はダメ！」と言われることもなく、健やかに
生活していました。
そして、やはり母の方が一番好きでした。
ちなみに生涯独身でした。
嫁にいった私にはいつもケンカ腰でした…。
小さいときに大型インコばかりと遊んでいたからかも
しません。父からは「ホッペ兄ちゃん」と言われ、
ホッペからすると私は妹扱いされていたのかも？
34歳までは極めて元気に過ごしていましたが、
最後は両目が白内障になり、老衰で亡くなりました。幼少の頃から大型インコや九官鳥の傍らで、
マイペースな生活スタイル習慣が長生きに繋がったのかかもしれません。お医者さんからは、「内臓
が丈夫」と言わされました。それも恵まれていたのかかもしれません。



今は、オーストラリアから直接お迎えをする事が法律上できませんが、ホッペちゃんの経緯をお聞きすると、

やはりインコ・オウムは異国の鳥なんだなとあらためて実感します。

ホッペちゃんとK様のように大切な家族として、長く楽しくバードライフを送り続けたいですね。

TSUBASAの鳥にもまだまだ、元気でいてもらえるよう頑張ります！

それでは、また次の「こんにちは～」でお会いしましょう。

2011年
TSUBASA



「とり村」お祭り カレンダー 2011年

2月9日(水)

「とり村」落成式

病院関係者、建設、金融機関関係者、企画に携わってくださった方々を「とり村」にご招待

2月11日(金・祝)

ボランティアさんとしてご協力いただいた方々、支援物資をいただいた方々を「とり村」にご招待

2月12日(土)・13日(日)

2010年 TSUBASA 会員の方を「とり村」にご招待

2月14日(月)

「とり村」開村！

3月20日(日)

第4回 TSUBASA フォーラム(会場:とり村)

講演:小沢 知美 様 (横浜小鳥の病院 看護師)

花房 泰子 先生

((独)農業・食品産業技術総合研究機構
動物衛生研究所)

2010年度活動報告・2011年の展望など

3月末日

2011年度 TSUBASA 会員更新・新規入会手続き開始

6月12日(日)

第10回 TSUBASA シンポジウム in 大阪
& CAP! フェスタ

講演:松井 淳 様

(クイーンズランド州ケアンズにおける動物
観察ツアーガイド)

上田 亜紀子先生(フォーゲル動物病院)、他
会場:アゼリア大正ホール
(大阪市大正区小林東 3-3-25)

10月23日(日)

ABiCo ~Asia Birds Convention~

講演:ジュリー・ムラード(ガブリエル財団代表)

ショーナ・ロバート(ガブリエル財団役員)、他

会場: ABBY CUORE アビィクオーレ
(千葉県我孫子市本町 3-2-28)

【その他お祭り情報】

・愛鳥塾 ・ワークショップ ・鳥談会 など企画中

※上記内容に変更が生じる場合もございます。

告知・お申し込み案内は…

TSUBASA ホームページ: <http://www.tsubasa.ne.jp/index.html>

TSUBASA NEWS: <http://tsubasa.wablog.com/>

「人・鳥・社会の幸せのために」TSUBASA 代表ブログ: <http://soushi914.exblog.jp/>

「房総インコ」TSUBASA スタッフブログ: <http://ameblo.jp/tsubasa0615/>

詳細・お申し込みは、
ホームページ
またはお電話にて！
048-470-3102
(2011年1月末頃まで)
048-480-6077
(2011年1月末頃以降)

あなたの街にも 愛鳥塾

“第16回愛鳥塾 in 名古屋”ご報告

2010年11月30日に、東海地区では初となる TSUBASA のイベント「愛鳥塾」を開催いたしました。ご参加いただいた方々、ありがとうございました！

講師に浅井さつき先生(みずひろ小鳥の診療所)をお迎えし、「自宅での病鳥の看護」について分かりやすくお話をしてくださいました。勉強で頭をフル回転させた後は、TSUBASA のイベントでは恒例のお楽しみ抽選会 & 100円じゃんけん大会を開催。時間の関係で、参加者の皆さま同士の交流を図る充分な時間がとれなかったのが悔やまれます。また、名古屋にお邪魔させていただきます！

愛鳥塾 in 名古屋の様子



ご自慢の鳥さんグッズ

“愛鳥塾”とは、愛鳥家の皆様と楽しく勉強して、同じ地域に暮らす方たちとの交流の場としても活用していただければという想いから、2006年から開催してきた少人数制(20~40名程度)の勉強会です。

TSUBASA では、一人でも多くの愛鳥家さんにお会いして、より知識を広げていただくために「愛鳥塾行脚」を全国展開中。

「自分の街でも愛鳥塾を開催してほしい！」「この地域の愛鳥家さんたちと交流を深めたい！」などなど、その声をぜひ TSUBASA までお届けください！ 皆さまからの熱い“声”をお待ちいたしております！

◇お問い合わせ先: tsubasa0615@gmail.com

とり村より…

ここにちは！

とり村民 No.4

ここにちは！

(社)TSUBASA の柴田です。いつも TSUBASA をご支援ください、ありがとうございます。TSUBASA での主な担当はイベントの企画・運営、鳥たちのトレーニングを行っています。2011年は2010年以上に、いち飼い主として飼い主目線で愛鳥家の皆さんに学びの場をご提供していくのが目標です。

特に取り組んでいきたいのは、トレーニング体験教室。「とり村」では愛鳥さんを同伴していただくことができるの、飼い主さんも愛鳥さんと一緒に体験していただけたらと考えています。一番多く相談を受けるのは、「咬みつき癖」です。トレーニングの本を読んで理解はできても実践するのはなかなか難しい部分があるようです。これは、鳥さんはそれぞれ個性が違うからだと感じています。このハードルになっている部分を一緒に取り組んで解決できるお手伝いをさせていただけるよう、自分自身も勉強に励んでいきたいと思います。皆さま、「とり村」でお会いいたしましょう！

トレーニングの
ことを(厳しく)
楽しくたくさん教え
てくれるレオン@
タイハクオウム



支援物資について

千葉CAKから「とり村」にお引越ししてから、 また、よろしくお願ひいたします！

TSUBASA の鳥たちのために、たくさんの支援物資をいただきまして、心よりお礼申し上げます。千葉CAKから埼玉県新座市「とり村」へのお引越し準備のため、支援物資のお申し入れは、2011年3月以降から受け付けを再開させていただきたいと存じます。誠に勝手ながら、何卒よろしくお願ひいたします。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

TSUBASA会員制度

2011年度TSUBASA会員更新・新規入会手続きは、2011年3月末から。
(関連記事3ページ)

TSUBASAの主旨をご理解いただき、その活動に賛同してくださる会員を募集しています。

入会時には会員証が発行され、鳥の世話情報や海外の飼鳥関連情報が詰まった教育パックやバッジが配布されます。会員年度は、1月から12月まで。

[特典] •メルマガ「TSUBASA NEWS」の配信

- シンポジウムやセミナー等のイベントの優先予約
- 「とり村回覧板」を年4回お届け

詳しくは、TSUBASA ホームページ (<http://www.tsubasa.ne.jp/index.html>) または E-mail: tsubasa0615@gmail.com までお問い合わせください。

とり村オープンと併せてきやつぶ(CAP!)荘もOPEN

～オープン日:2011年2月予定～

柳瀬川駅前サミット4Fに新たにクリエイターさん中心のお店がオープンします。

きやつぶ(CAP!)荘ならでは

一般のお店では買えない手作りの数量限定の作家さんによる鳥グッズ・鳥マンガなどに出逢える場所です。

きやつぶ(CAP!)荘のテーマは

作家さん一人一人の個性豊かな街づくり。手に取って触ることができて、目を楽しませてくれる、ネットショップだけでは体験できない空間を目指していきます。是非、とり村にいらした際にはお立ち寄り下さいね。

きやつぶ(CAP!)荘の主役、クリエイターさんを募集します

詳しくは後日HPでご案内します！！

お問い合わせ:048-470-3102

営業時間:13:00~17:00

場所: 東武東上線「柳瀬川」から徒歩3分 改札を出て左へ「サミット」4階



平成23年1月1日

とり村役場より

人事異動のお知らせ

下記の人事異動が発令されました。

記

松本壯志 新役職: 助役
旧役職: 村長
みんなを助ける役目に従事すること。

ミナト@オオハナインコ

2011年 TSUBASAの顔
TSUBASAの顔として、一年間活動すること。
以上

なれるかな？



すト～リ～てら～庭野

次号

「とり村回覧板4号」は、2011年4月に発行予定です。お楽しみに！

お願い

「とり村回覧板」を置いてくださる、施設並びに病院を募集しています。興味をお持ちの方は TSUBASAまでお問い合わせください。

【発行元】

(社) TSUBASA

柴田 祐未子(編集責任)

TSUBASA

庭野 真吾

涌井 智美

望月 健人

イラスト:こまつか苗

(鏡餅ダイちゃん・横歩きシロちゃん)

〒352-0005

埼玉県新座市中野2-2-22

E-mail: tsubasa0615@gmail.com

【発行月】2011.1